

男子フルーレ団体



パリ五輪のフェンシング男子フルーレ団体で金メダルを獲得した(左から)永野雄大、敷根崇裕、松山恭助、飯村一輝=4日、パリ(共同)

東京エペに続き制覇
フェンシングメダル5個

【パリ共同】パリ五輪第10日の4日、フェンシング男子フルーレ団体決勝で日本がイタリアを45-36で下し、金メダルを獲得した。

東京五輪の男子エペに続く2大会連続の団体制覇となった。これで日本は個人と団体で金2、銀1、銅2のメダル5個で終え、強化の成果を示した。

世界ランキング1位の日本は松山恭助(27)ⅡJTB、飯村一輝(20)Ⅱ慶大、敷根崇裕(26)、永野雄大(25)Ⅱ以上ネクススⅡの布陣。フランスとの準決勝を含め欧州の伝統国を破った。

